

その他の鉱業－その他における死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事 故 の 型	労 働 者 規 模
2016	11	14 ～ 15	直径0～40mmの石灰石の貯蔵槽（サージタンク）の排出口が詰まったため、貯蔵槽の内部に入って固まった部分（いつき）を金属の棒でつついていた被災者が貯蔵槽内部の石灰石に埋没した。	523	5	1 ～ 9
2011	11	4 ～ 5	4直3交替に勤務する被災者は、一人体制の1直勤務（0時～8時20分）に就いていたが、午前4時30分の定時連絡後、午前7時30分に連絡が取れなかったため行方を探していた。午前9時頃、出勤してきた労働者が、工場に隣接する水路内でうずくまっている被災者を発見した。すぐに救急搬送するも、11月8日午前2時22分、頭蓋骨骨折、急性硬膜下血腫急性硬膜外血腫、脳挫傷により死亡した。	418	1	50 ～ 99
2010	1	14 ～ 15	国道で、社員の運転するダンプカー（10t）が土砂（10t前後）を運搬中、道路を下って右カーブに差し掛かったところ、スピードの出し過ぎかよそ見運転等により、道路左ガードレールを突き破って30m下の崖下に転落した。被災者は、病院に運ばれたが、頭部を打って死亡した。	221	17	1 ～ 9
2008	6	21 ～ 22	被災者は、3交代制（5組、1組1名体制）で、操作室において遠隔操作により、コークス炉による生石灰（建材原料）の製造に従事していた。操作室内のモニターに、複数回の異常警報表示があり、それに対応しようとコークス炉の最上部に近寄ったところ死亡し、次の交代勤務者がコークス炉3層目の定置式はしごの最上部に倒れているところを発見した。	514	12	10 ～ 29
			砂利プラント施設内の砂利を投入するためのヤード（原石ビン）内部で砂利			

2007	5	14 ～ 15	が詰まったため、被災者1名が内部に入りピッチングハンマーで詰まり部分を砕き、他の作業員1名がヤード（原石ビン）の下部にある排出口で砂利をすくい出す作業を行っていたところ、投入口の周囲の砂利が崩れ落ちて被災者が生き埋めになった。	523	5	～ 29	10
2007	10	18 ～ 19	トンネル建設工事現場において、被災者ほか3名は仮設坑道の測量作業に従事していた。作業箇所付近にブレーカーが停車していたため、これを前方に移動させるべく被災者が運転を行ったところ、ブレーカーが側壁に接触しそうになったため他の作業員が被災者に注意をした。この際、被災者はキャビンから身を乗り出したが、キャビンが旋回したためキャビンと側壁の間にはさまれた。	145	7	～ 99	50
2006	10	17 ～ 18	鉱山における石灰石の砕石プラントにおいて、当該プラントオペレーターがコンベアプーリーの回転部分に巻き込まれた。	224	7	～ 29	10
2003	7	22 ～ 23	石灰製品の製造中に、原料を供給するサービスタンクに詰まりが生じたので復旧作業をしていたところ、何らかの原因で集じん機が爆発し、作業をしていた2名のうち1名が死亡した。	391	14	～ 49	30
2003	5	9 ～ 10	石灰石の採掘切羽現場で、坑道内に設けられた採掘作業員詰所（休憩室）内の乾燥室内から出火した。詰所にいた2名が初期消火を行ったがおさまらないので、切羽にいた9名の応援を得て消火活動を行っていたところ、急に煙が坑道内にも充満し逃げ遅れた3名が死亡した。	391	16	～ 29	10
2003	5	9 ～ 10	石灰石の採掘切羽現場で、坑道内に設けられた採掘作業員詰所（休憩室）内の乾燥室内から出火した。詰所にいた2名が初期消火を行ったがおさまらないので、切羽にいた9名の応援を得て消火活動を行っていたところ、急に煙が坑道内にも充満し逃げ遅れた3名が死亡した。	391	16	～ 29	10
2003	5	9 ～ 10	石灰石の採掘切羽現場で、坑道内に設けられた採掘作業員詰所（休憩室）内の乾燥室内から出火した。詰所にいた2名が初期消火を行ったがおさまらないので、切羽にいた9名の応援を得て消火活動を行っていたところ、急に煙が坑道内にも充満し逃げ遅れた3名が死亡した。	391	16	～ 29	10

2001	4	13	石灰石鉱山の石灰石貯鉱槽にゲートを新設する工事において、部品を取り付	141	7	30
		14	けるためトラクターショベルのバケットに乗って作業を行っているときに作			～
			業ゲートとバケットとの間に挟まれた。			49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202210_30.htmlに戻る。